



# 井関小だより

令和5年2月

2023.February

かしこく、なかよく、たくましく、未来を創る井関っ子



## 横 だ ん 歩 道 の や く そ く

令和4年度 山口県交通安全作文 優秀賞  
3年 片岡 知大(かたおか ともひろ)さん



ぼくが登校すると中には、横だん歩道があります。そこを通る時、手をあげても止まってくれない車があります。学校であった自転車教室の時に、自転車の乗り方のルールといっしょに。歩行者ゆう先ということを知りました。教えてくれるけいさつの人が「横だん歩道は、歩く人の方が先にわたる決まりになっています。人が手をあげてまっていたら車は、かならず止まってわたる人を先に通してあげないといけません。」と教えてくれました。

なぜ止まってくれない車がいるのでしょうか。たとえば急いで仕事場などに行きたいとか、横だん歩道の先の信号きが赤になりそうだからなどの理由があるからだと思います。

歩行者ゆう先という決まりがあるのに、むしするのはいけないことです。ぼくたち小学生は、車の人に見えやすくするために、手をあげて合図を出しています。ほかにも黄色の安全ぼうしをかぶったり、ランドセルカバーや交通ワッペンをつけたりして、目立ちやすくしています。こんなふうに、ぼくたちも交通安全のためにできることをしているので、車の人もきちんと決まりをまもってほしいです。

ぎゃくに、歩行者の方も手をあげずに急いで横だん歩道をわたる人を見かける時があります。車は急には止まれないので、とび出しをされたら事故につながってしまいます。歩く人の方も手をあげて、左右のかくにんをしてからゆっくりと歩いてわたらないといけません。

来年からは、ぼくの弟が小学校に入学してきます。これまでは、お姉ちゃんといっしょに登校していたのですがそつぎょうするので、これからは、ぼくが弟のことをきちんと見て、まもってあげないといけません。弟にも交通安全のためのルールを教えて、きょうだい安全に登校したいと思います。

6年 片岡 恵万(かたおか えま)さんも、同じく山口県交通安全作文で優秀賞を受賞しています。



ニューイヤーバンドフェスティバルに出演した  
金管バンドが、素敵な演奏を披露しました。

